

令和6年度 横浜国立大学都市科学部研究生募集要項

都市科学部において、特定の専門事項について研究することを志願する者については、本学部の教育研究に支障のない場合に限り、選考のうえ研究生として入学を許可します。

1. 募集人員

若干名

2. 出願資格

次の(1)基礎資格と(2)語学要件、いずれも満たす必要があります。

(1) 下記にあげる各項目のいずれかに該当する者

- ① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び入学時までに卒業予定の者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び入学時までに学士の学位を取得予定の者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び入学時までに修了予定の者
- ④ その他、本学部において前各号に規定する者と同等以上の学力があると認められる者

※日本国外に在住している場合、出入国管理および難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有するもしくは取得できる者

(2) 外国人留学生の場合は、日本語能力、または英語能力として以下のいずれかの条件を満たす者

- ① 日本語能力試験(JLPT)のレベルN2以上に合格している者、または英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)のB2相当以上の資格・検定試験のスコアを有している者
- ② 上記相当以上の日本語能力、または英語能力を有していると本学部において判断できる者

3. 入学時期と研究期間

入学時期は、春学期はじめ(4月)、または秋学期はじめ(10月)とします。

ただし、研究期間は、1年または半年で、当該年度末(令和7年3月31日)までとします。

4. 研究期間の延長

研究期間満了の者で、期間延長手続き期間中に所定の手続きを行い、特別の事情があると認められる時は、選考の上、1年を限度(半期単位)として研究期間の延長を許可します。ただし、研究期間は、通算して2年を超えることができません。

5. 出願要領

(1) 出願期間

入学時期	区分	出願期間
4月	日本人	令和5年12月4日(月)~12月11日(月)※必着 [窓口受付時間] 平日 9:00~12:45、13:45~17:00 ※土曜日・日曜日・祝祭日を除く。
	外国人留学生	

この募集要項は閲覧用です、
志願票及び払込取扱票を含む正式な要項は都市科学部学務係に請求してください。

10月	日本人	令和6年6月10日(月)～6月17日(月)※必着 [窓口受付時間] 平日 9:00～12:45、13:45～17:00 ※土曜日・日曜日・祝祭日を除く。
	外国人留学生	

(2) 出願書類提出先・提出方法

〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学都市科学部学務係

出願書類一式を揃えて、出願期間内に郵送または窓口へ直接持参のいずれかの方法で提出してください。なお、郵送する場合は、書留速達とし出願期間内に到着するようにしてください。また、封筒の表面に「都市科学部研究生出願書類在中」と朱書きしてください。なお、出願に際し、事前に希望する指導教員の承認印を得る必要があります。

(3) 出願書類

出願書類等	注意事項	備考
① 入学願書	本学部所定の用紙に必要な事項を記入すること。 写真は、縦4cm×横3cmで出願前3ヶ月以内に撮影した上半身無帽・正面向きの写真を使用すること。写真の裏に記名すること。	1通
②最終出身学校の卒業証明書等	最終出身学校の卒業・卒業見込、又は修了・修了見込証明書等(原本)を提出すること。卒業証明書等を発行しない国等から出願する者は、卒業(修了)証明書の写しに出身校の公印又は認印を受けたものを提出すること。公印又は認印がないものは受け付けない。	1通
③学士の学位が証明できる書類	出身大学(在籍大学)の学長又は学部長により作成されたものを提出すること。ただし、「②最終出身学校の卒業証明書等」に学位の記載がある場合と卒業見込みの者は、提出不要。	1通
④最終出身学校の成績証明書	出身大学(在籍大学)の学長又は学部長により作成された成績証明書(原本)を提出すること。	1通
⑤日本語能力、または英語能力が証明できる書類	日本語 申請期限から過去2年以内に受験した日本語能力試験(JLPT)の成績書のうち「日本語能力認定結果及び成績に関する証明書」の原本(コピー不可)を提出すること。「日本語能力認定書」及び「日本語能力試験合否結果通知書」は不可・不要。	1通 ※外国人留学生のみ必要
	英語 申請期限から過去2年以内に受験した英語検定試験の成績証明書(原本)を提出すること。	
	※上記いずれにも該当せず出願資格2(2)②で出願したい場合は事前に都市科学部学務係まで相談すること。	
⑥パスポート又は在留カードの写し	外国人留学生については、パスポート又は在留カードの写しを添付すること。	1通 ※外国人留学生のみ必要

この募集要項は閲覧用です、
志願票及び払込取扱票を含む正式な要項は都市科学部学務係に請求してください。

⑦勤務先所属長の承諾書	在職者については、勤務先の所属長の承諾書（所属長の印は公印を使用すること。私印は受け付けない。）を提出すること。	Ⅰ通 ※在職者のみ必要
⑧入学検定料	払込金額 9,800 円 郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口で手続すること。 払込後、「振替払込受付書（お客さま用）」を貼付用紙の貼付欄に貼付して出願書類と同封すること。	Ⅰ通
⑨返信用封筒	レターパックプラス 520 に志願者（海外在住者は日本在住の代理人）の住所・氏名を記入したもの、または、角形2号封筒（240 mm × 332 mm）に 530 円切手を貼付、志願者（海外在住者は日本在住の代理人）の住所・氏名を記入したものを提出すること。	Ⅰ通
⑩その他本学が必要と認める書類	必要に応じて請求することがある。	

※提出書類中、英語以外の外国語で作成された証明書・文書・資料等には、その日本語訳を添付すること。

（４）入学検定料

①検定料 9,800 円

②払込場所 郵便局・ゆうちょ銀行受付窓口（ATMは使用不可）

③払込方法

ア。「払込取扱票」のご依頼人名は、出願者本人の名前を記入してください。（願書の氏名と照合）

イ。「振替払込請求書兼受領証」及び「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受付窓口で受け取る際に、必ず受付局日附印を確認してください。

ウ。受付窓口から受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を、所定の貼付用紙に貼付のうえ、提出してください。

※土曜日、日曜日、休日は払込ができませんのでご注意ください。

※払込時に別途必要な払込手数料は、出願者本人の負担になります。

※検定料は二重に払い込まないでください。（万が一、二重に払い込んでしまった場合には、問い合わせ先にご相談ください。）

※検定料が払い込まれていない場合、又は払込済みの「振替払込受付証明書（お客さま用）」を、所定の貼付用紙の欄に貼り付けていない場合は、出願を受理しません。

※検定料は改定される場合があります。

④入学検定料の返還について

払込済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

ア。入学検定料の返還請求ができるもの

ａ) 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合。

ｂ) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合。

イ。返還請求の方法

都市科学部学務係に連絡してください。連絡があった後に「検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

【提出先】〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学都市科学部学務係

ウ. 返還額

返還額は、返還の際に要する手数料が差し引かれた額となりますのでご了承ください。また、手数料が返還額を上回った場合は、返還いたしませんのでご注意ください。

6. 選考方法

提出された書類に基づき選考し、必要に応じて面接試験を行います。なお、選考結果については、本人宛に通知します。

7. 入学手続

合格者へは、合格通知発送時に、入学手続書類を送付しますので、所定の期間内に手続を行ってください。入学手続の期間は合格者に案内します。

(1) 入学に必要な経費

入学料	84,600 円	[現行]
授業料 (半期)	178,200 円	[現行]
(1 年間)	356,400 円	[現行]

※入学料、授業料は入学手続時に一括納入してください。在籍中に退学等する場合も返還しません。

※研究生として許可される研究期間は、入学手続時に納入した授業料に相当する期間 (半年又は1年) です。

※入学料・授業料は、改定される場合があります。

(2) 健康診断書

入学手続の際には、「健康診断書」が必要となります。

8. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

心身の障がい等により、受験及び修学の上で配慮を必要とする場合は、出願する前に必ず都市科学部学務係に事前に相談してください。

また、出願後の不慮の事故などで負傷し、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合も、その時点で速やかに申し出てください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ねください。

【代表的な事項】

区 分	障 が い の 程 度
視 覚 障 が い	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもの のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能 又は著しく困難な程度のもの

この募集要項は閲覧用です、
志願票及び払込取扱票を含む正式な要項は都市科学部学務係に請求してください。

聴覚障がい	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時に医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とするもの

【事前相談の方法及び連絡先】

- (1) 事前相談は、様式例を参考に申請書を作成し、診断書又は身体障害者手帳（写）、その他参考資料を添えて申請してください。
- (2) 申請内容によっては対応に時間を要する場合もあるので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。
- (3) 申請・連絡先 : 横浜国立大学都市科学部学務係
〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
TEL : 045-339-3124、4463 E-mail : cus.jimu@ynu.ac.jp

【参考】事前相談申請書様式例

<p>(様式例) A 4 判縦</p> <p>横浜国立大学長 殿</p> <p style="text-align: right;">氏名 (ふりがな) 生年月日 住所〒 電話番号</p> <p style="text-align: center;">横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 志望する学部・学科・出願する入試名 2. 障がい等の種類、程度 3. 受験上配慮を希望する事項・内容 4. 修学上配慮を希望する事項・内容 5. 出身学校在学中にとられていた配慮事項の内容 6. その他 (添付書類) 診断書又は身体障害者手帳 (写)、その他参考資料 	<p>令和 年 月 日</p>
--	-----------------

9. 注意事項

- (1) 入学手続は、原則として本人が窓口でしてください。
- (2) いったん提出した書類及び納入金は一切返還しません。
- (3) 研究期間を1年とする場合、授業料は1年分まとめたの支払いとなり、途中で退学等する場合も返還はできませんので、留意して研究期間を決めてください。

- (4) 出願の際に卒業見込みの者は、入学時に卒業証明書を提出してください。
- (5) 入学手続期間内に納入手続をしていない者に対しては許可を取り消します。
- (6) 研究に要する費用は、教室等の設備に付帯するものを除き、全て研究生の自弁となります。
- (7) 合格通知及び手続関係書類の送付先は、できる限り日本国内にしてください。
- (8) 出願に際し、事前に希望する指導教員の承認印を得る必要があります。

【参考】本学教員の紹介サイト（研究者総覧）<https://er-web.ynu.ac.jp>

研究者総覧に、メールアドレスの記載がない場合は、下記の問い合わせ先住所へ教員名宛に手紙を送ってください。なお、都市科学部学務係では、教員の紹介及び承諾の回答に係る問い合わせには一切応じません。

- (9) 指導教員の承認印を得ていても、出願期間内に書類の提出がなければ、出願は受理しません。
- (10) 在留資格認定証明書の代理申請が必要な場合は、本学で提携している行政書士を紹介することができます。
- (11) 学生寮への入居希望者は、合格発表より前に申請手続きが必要となる場合があるため、各自において学務部学生支援課ウェブサイトの学生寮のページの入居募集案内を確認し、期間内に手続きを行ってください。<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/>

10. 個人情報の取扱いについて

出願者の提出書類等に記載された個人情報については、選考に係る用途の他、本学における調査・研究に利用することがあります。調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報は利用又は提供されることはありません。

11. 安全保障輸出管理について

横浜国立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人横浜国立大学 安全保障輸出管理規則」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から外国人留学生の受入れについては厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合がありますので、願書の提出の前に指導教員予定者と相談をするなどして、出願にあたっては注意してください。

なお、詳細については以下の URL を参照してください。

- ・安全保障輸出管理について <https://www.ripo.ynu.ac.jp/researcher/start/security/>

【お問い合わせ先】

横浜国立大学都市科学部学務係

〒240-8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6

TEL：045-339-3124、4463

E-mail：cus.jimu@ynu.ac.jp

この募集要項は閲覧用です。
 志願票及び払込取扱票を含む正式な要項は都市科学部学務係に請求してください。

都市科学部教員名簿

令和5年度10月20日現在

学科名	氏名	職位	学科名	氏名	職位
都市社会共生学科	大須賀 史和	教授	都市基盤学科	勝地 弘	教授
	清田 友則	教授		菊本 統	教授
	樽沼 範久	教授		鈴木 崇之	教授
	小宮 正安	教授		田中 伸治	教授
	齊藤 麻人	教授		早野 公敏	教授
	須川 亜紀子	教授		藤山 知加子	教授
	長谷川 秀樹	教授		細田 暁	教授
	朴 祥美	教授		松行 美帆子	教授
	彦江 智弘	教授		安部 遼祐	准教授
	藤掛 洋子	教授		小松 怜史	准教授
	松本 尚之	教授		崔 瑛	准教授
	鎌原 勇太	准教授		田村 洋	准教授
	佐藤 峰	准教授		比嘉 紘士	准教授
	辻 大和	准教授		安藤 孝敏	教授
	中川 克志	准教授		石川 正弘	教授
	平倉 圭	准教授		及川 敬貴	教授
	平野 恵子	准教授		鏡味 麻衣子	教授
	FABIEN CARPENTRAS	准教授		小池 文人	教授
	三浦 倫平	准教授		酒井 暁子	教授
	建築学科	乾 久美子		教授	環境リスク共生学科
大西 麻貴		教授	下出 信次	教授	
大野 敏		教授	周佐 喜和	教授	
大原 一興		教授	山本 伸次	教授	
河端 昌也		教授	和仁 良二	教授	
杉本 訓祥		教授	稲垣 景子	准教授	
高見澤 実		教授	遠藤 聡	准教授	
田中 稲子		教授	奥山 尚子	准教授	
西澤 立衛		教授	小林 剛	准教授	
松本 由香		教授	高木 彩	准教授	
石田 孝徳		准教授	中村 達夫	准教授	
江口 亨		准教授	中森 泰三	准教授	
清野 友規		准教授	吉田 龍二	准教授	
寺田 真理子		准教授	【参考】研究者総覧 https://er-web.ynu.ac.jp		
野原 卓		准教授			
藤岡 泰寛		准教授			
藤原 徹平		准教授			
守田 正志		准教授			
矢吹 剣一		准教授			
吉田 聡		准教授			

この募集要項は閲覧用です。
志願票及び払込取扱票を含む正式な要項は都市科学部学務係に請求してください。

交通案内図

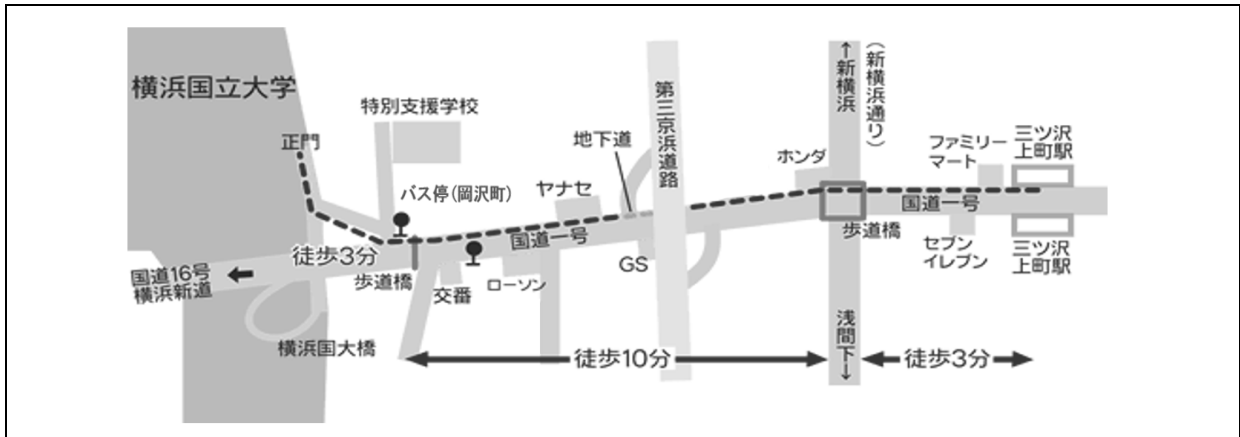
※本学までの経路の詳細は、本学ウェブサイトの「アクセス案内」を参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

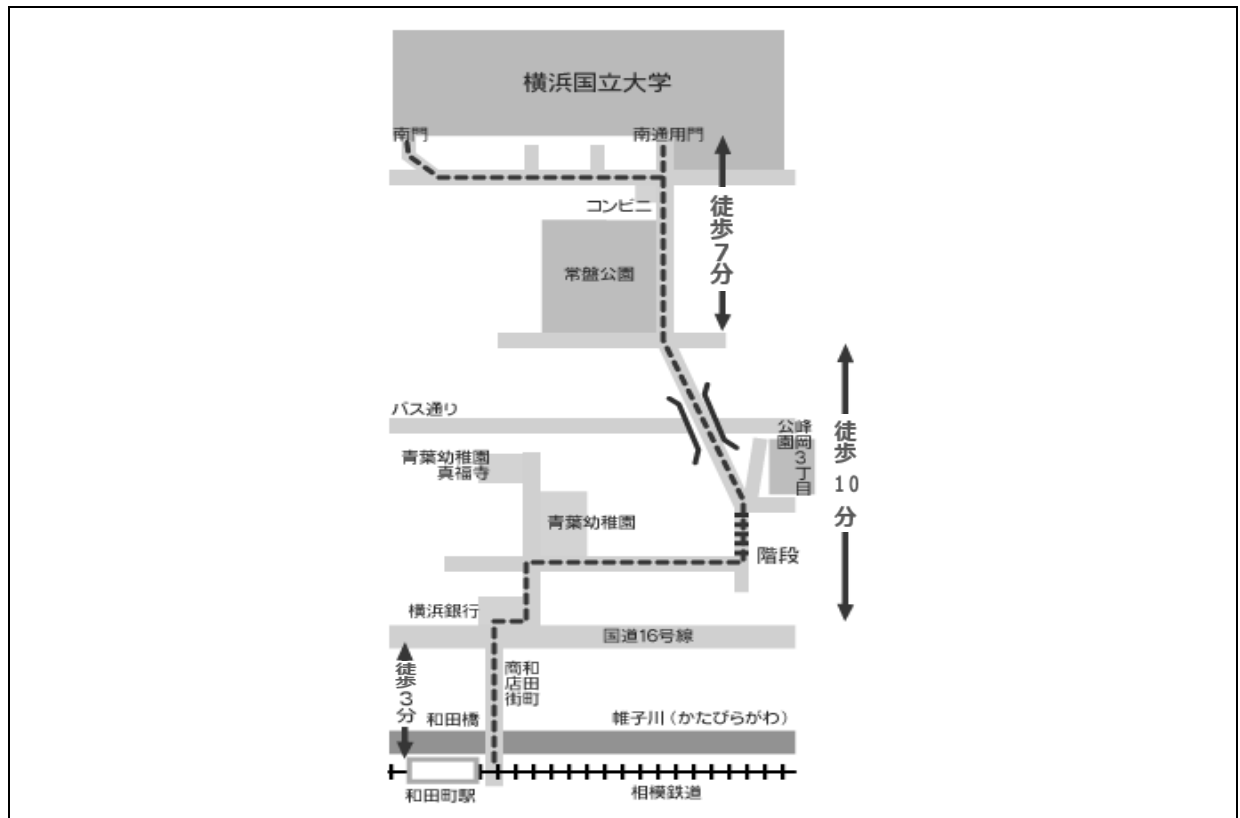
※羽沢横浜国大駅から本学までの経路には、歩道が非常に狭い箇所がありますので、通行には十分注意してください。

※バスは、運行本数や乗車人員に限りがあるほか、渋滞や悪天候の影響を受けやすく、予測した時間どおりに本学へ到着できないことがあるため、試験当日はバスの利用を推奨していません。

①横浜市営地下鉄線【三ツ沢上町駅】（改札を出て右側2番出口）から正門へ

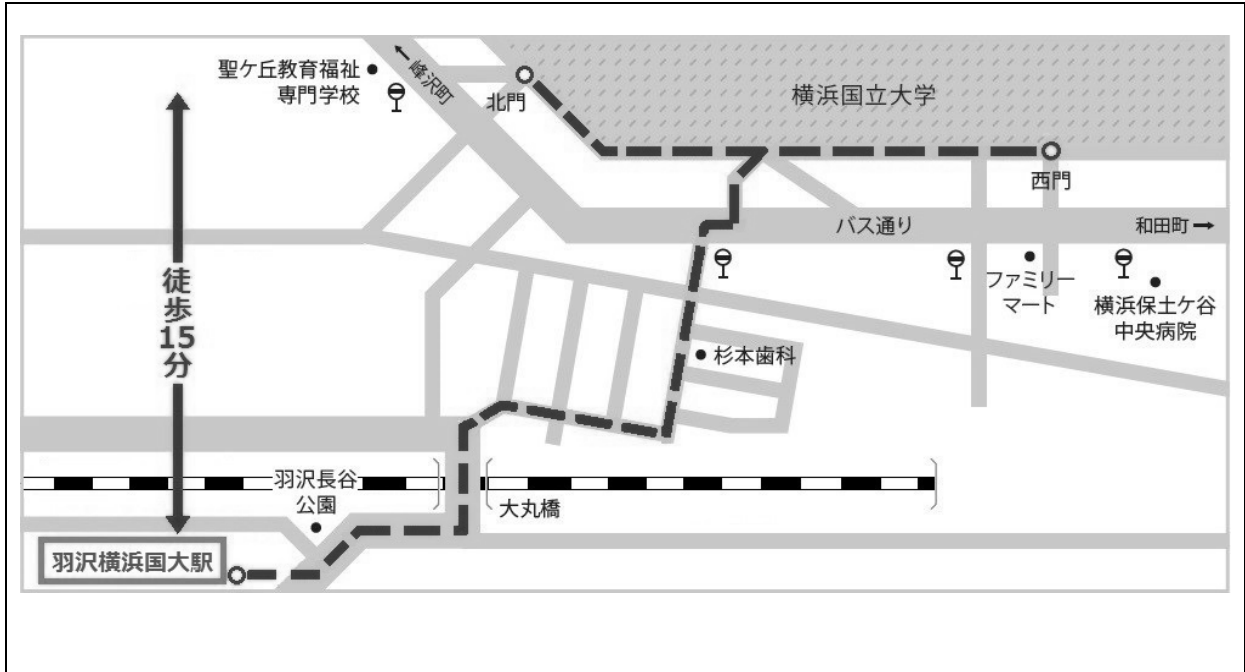


② 相鉄線 【和田町駅】から南門または南通用門へ

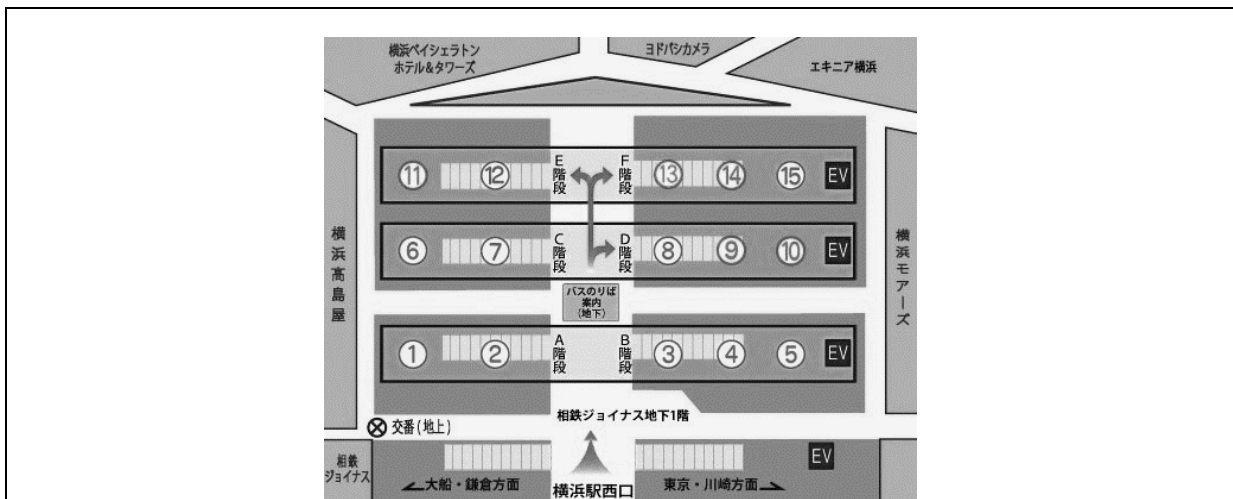


この募集要項は閲覧用です、
志願票及び払込取扱票を含む正式な要項は都市科学部学務係に請求してください。

③相鉄線・JR線 【羽沢横浜国大駅】から西門または北門へ



④ バス 【横浜駅西口】から正門または大学構内（平日のみ）バス停留所へ



バス会社	乗り場	行き先	【下車停留所】
横浜市営バス	11番	202系統「(和田町経由) 横浜駅西口行」 208系統「(市民病院経由) 横浜駅西口行」	岡沢町
	14番	循環内回り 201系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内(注1)
	14番	急行 329系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内(注1)
相鉄バス	10番	浜10系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内(注1)
	10番	浜5系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	岡沢町
神奈中バス	13番	01系統「中山駅行」	岡沢町

注1 大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

注2 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜日は運行しない路線も含まれます。
バスの発車時刻等は、各バス会社のウェブサイト等で確認してください。

この募集要項は閲覧用です。
 志願票及び払込取扱票を含む正式な要項は都市科学部学務係に請求してください。

キャンパス案内図



※大学構内のバス停は、平日のみ利用可能です。
 ※構内の見学について
 構内は9時～17時までの間に見学できますが、講義棟、
 研究棟内には入れません。
 また、下記期間は見学できません。
 大学入学共通テスト試験日(令和6年1月13日～14日)
 個別学力検査等試験日(前期日程:令和6年2月25日)
 個別学力検査等試験日(後期日程:令和6年3月12日)

【大学構内のバス停について】
 路線バスは、以下の1～7の順序で
 停車します。(※平日のみの運行)

横浜国立大学正門前
 1 ↓
 国大中央 → 学生会館前
 2 ↓ ↑ 5 6 ↓ 7
 国大北 国大南門
 3 ↓ ↑ 4
 国大西【折り返し】